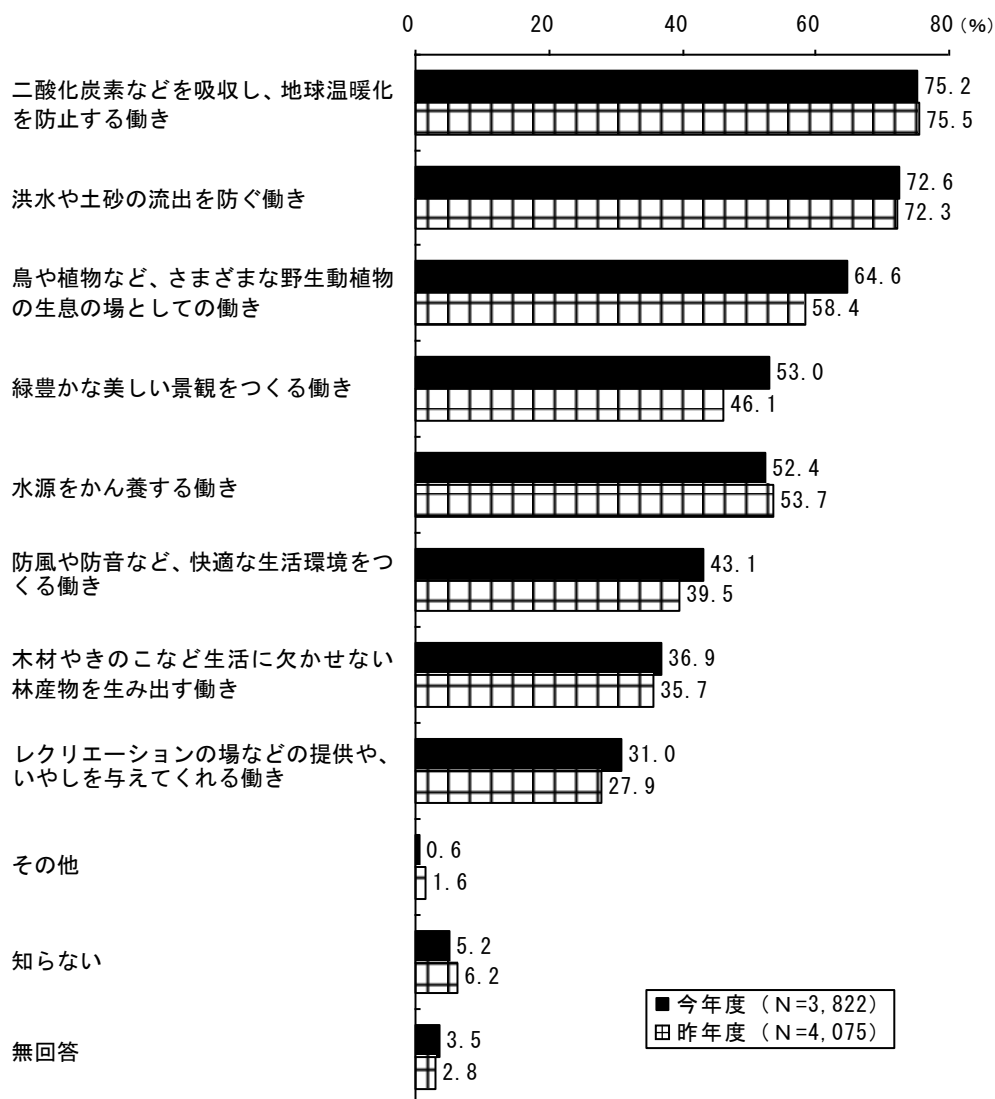


12. やまぐち森林づくり県民税

12-1. 森林の持っている働き

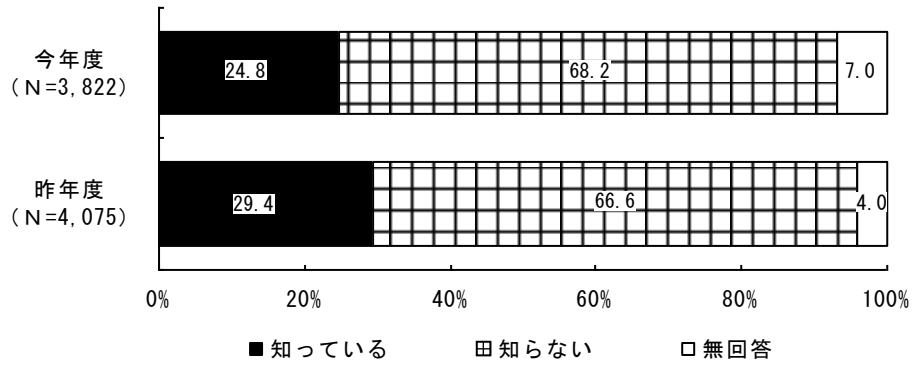
Q12-1 近年、森林の荒廃が問題となっていますが、あなたは、森林の持っているどのような働きをご存じですか。(〇はいくつでも)



森林の持っている働きについて、「二酸化炭素などを吸収し、地球温暖化を防止する働き」(75.2%)、「洪水や土砂の流出を防ぐ働き」(72.6%)が7割台と高く、次いで「鳥や植物など、さまざまな野生動植物の生息の場としての働き」(64.6%)、「緑豊かな美しい景観をつくる働き」(53.0%)、「水源をかん養する働き」(52.4%)などの順となっている。昨年度と比較すると、「緑豊かな美しい景観をつくる働き」が6.9ポイント上昇している。

12-2. 「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況

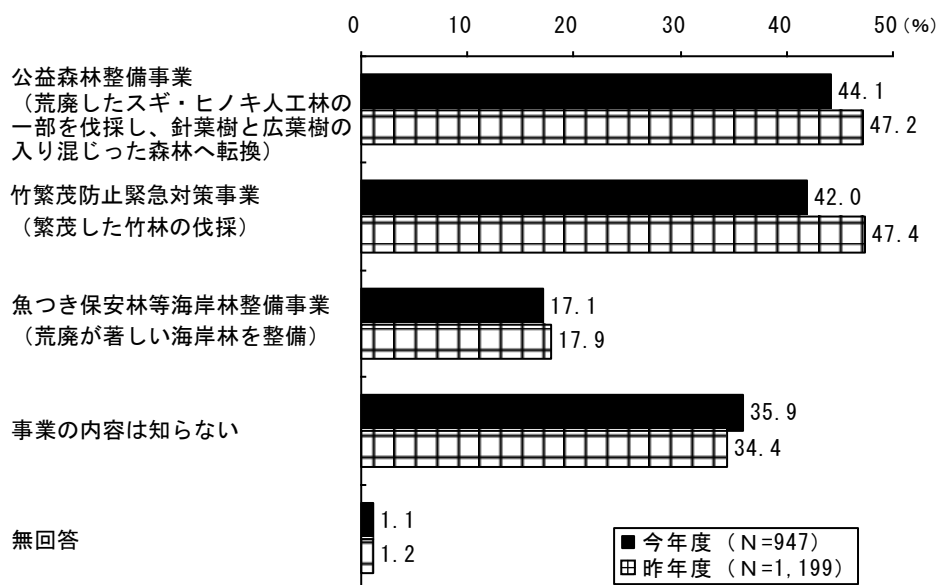
Q12-2 山口県では、荒廃した森林の再生を図るため、平成17年度から「やまぐち森林づくり県民税」を導入しました。あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」をご存じですか。(〇は1つ)



「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況については、「知っている」が24.8%、「知らない」が68.2%となっている。昨年度と比較すると、「知っている」が4.6ポイント低下している。

12-3. 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容

Q12-3 あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容についてご存じですか。(〇はいくつでも)



Q12-2で「やまぐち森林づくり県民税」を「知っている」と回答された方に、「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容について質問すると、「公益森林整備事業（荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部を伐採し、針葉樹と広葉樹の入り混じった森林へ転換）」(44.1%)、「竹繁茂防止緊急対策事業（繁茂した竹林の伐採）」(42.0%)が4割台と高く、次いで「魚つき保安林等海岸林整備事業（荒廃が著しい海岸林を整備）」(17.1%)の順となっている。また、「事業の内容は知らない」(35.9%)も3割台となっている。昨年度と比較すると、「竹繁茂防止緊急対策事業（繁茂した竹林の伐採）」が5.4ポイント低下している。